

シンポジュウムへ行こう！

『水の都、大阪の海と漁業の未来を考える』

日 時： 平成29年11月23日（木）13時～17時

会 場： 大阪産業創造館 4F イベントホール（大阪市中央区本町1丁目4-5）

企画の趣旨

私たちの究極のふるさとである海やそこに生きる生き物たちへの关心が次第に希薄になる中、2011年3月11日に東北太平洋沿岸で発生した巨大な地震と津波は、改めて海の大きな存在を私たちに思い起こさせることになりました。水の都、大阪の海や漁業の現状を知り、続く世代に私たちは何を残すべきかを、21世紀を生きる思想とも言える「海と陸（森）のつながり」を基本に考える機会を提案します。このような考えの下、京都に本部を置く一般社団法人全国日本学士会と大阪に本部を置く認定NPO法人シニア自然大学校が協力して、大阪の海と漁業に関わるシンポジュウムを11月23日に開催することに致しました。大都会のそばの水環境から海と生きる未来をともに考えましょう。

【プログラム案概要】

1. 基調講演：畠山重篤（NPO法人 森は海の恋人理事長）「森は海の恋人から大阪湾の海と漁業を見据える」
2. パネル討論

コーディネーター：

日下部敬之（大阪府立循環農林水産総合研究所 水産研究部長）

パネリスト

北村栄一郎（大阪市漁業協同組合長）「大阪湾の漁業を続く世代に」

大美博昭（大阪府立環境農林水産総合研究所 水産研究主任研究員）「イカナゴのくぎ煮を護る」

矢持 進（大阪市立大学名誉教授）「大阪湾の環境とカキ養殖の試み」

津田 潮（津田産業株式会社社長）「大阪湾のウナギを育む森づくり」

主催：一般社団法人全国日本学士会 認定NPO法人 シニア自然大学校

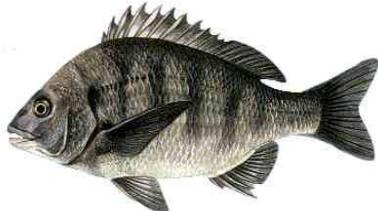
講演会場へのアクセス

地下鉄堺筋線・中央線⇒「堺筋本町」駅下車

☆ 堀筋線：12番出口から徒歩約5分。

☆ 中央線：2番出口から徒歩約5分。

クロダイ（チヌ）



古くはチヌの海と呼ばれ、クロダイに代表される豊穣の海・大阪湾の再生を願っています。

